

# 美々津中学校便り

5月号

文責：横山 博章（校長）

新年度がはじまり約2ヶ月になります。依然新型コロナの感染防止に留意が必要ではありますが、通常の学校生活を安心して送られるようにしていきます。5月の大きな行事として、生徒総会とスケッチ大会がありました。どちらの行事も生徒達は一生懸命取り組み、美々津中生の良さが随所に現れていたと感じました。また、部活動では、練習試合等も十分できない状況ですが、一生懸命に練習を重ね、6月の中体連大会に向けて頑張っています。

## ○ この2ヶ月で感じたことから2つ

### 『1時間1時間の授業と家庭学習の大切さ』

毎日、各学年の授業を見て回っています。それぞれの先生が、今日教える授業の内容を事前に組み立て、どこにポイントを置いて教えるか、時間をかけながら準備をしてその授業に臨んでいます。生徒達は、先生の説明を聞き、質問や課題を考え、内容のポイントを書き取り、運動や実験・実習に体を動かし、一生懸命する姿があります。見ていてとても気持ちが良いです。

さて、問題は学んだことがどれだけ身に付いているかです。授業1時間の中で学ぶ内容はたくさんあります。授業内で覚えることは至難の業、家庭での振り返り（家庭学習）と学校での振り返り（問題プリント等での学習）をどれだけ真剣に取り組んでいるかにかかっています。特に家庭学習が、自分の理解や覚えていないところがどこなのかを把握する「確かめの場」になっているかどうかということです（問題プリントや授業プリントの振り返りでチェックするとよいですね）。その上で、理解や覚えていないことを先生に聞いたり、友達に聞いたり、自分で覚え直したりする作業の積み重ねになっていきます。ぜひ、今までの家庭学習がどうかの振り返りをしてみてください。本年度、本校では【一人一人を大切にした学力向上への取組】をしていきます。全生徒が将来に結びつく力を身に付けるために努力していきます。

### 『朝の立ち番』

毎朝、踏切前の交差点に立っています。徒歩や自転車で通学する生徒、親に送ってもらう生徒、仕事に向かわれる地域の方、食品工場に勤務されている方など多くの方が交差点を通ります。立ち番をしながら、通られる方に会釈で挨拶しています。その中に、いつも車の窓を開けて「おはようございます」と言っていたただけの方と笑顔で会釈を返していただけるトラックの運転手の方がおられます。ありがたいことですし、「さあ、今日もしっかりやろう」という活力をいただきます。挨拶の素晴らしさを毎日身にしみているところです。

## ○ 集会での表彰

4月29日に行われた日向地区中学校バレーボール大会で女子バレーボール部が優勝、5月7、8日には県北地区大会が行われ第3位に輝きました。他の部も大会や練習試合で頑張っています。

6月11日（土）、12日（日）に行われる地区中体連大会が楽しみです。



## 生徒総会 (5月19日)がありました

生徒総会を実施しました。5月6日、11日と2回の学級討議を経て、「よりよい美々津中を目指して」と題して話し合いを進めてきました。当日も「昼休みの過ごし方」と「学習習慣・学習態度」について活発な意見が出され、学校をよくしていきたいという生徒の想いが伝わってきました。生徒総会で話し合われたことを全生徒が意識して取り組み、さらに素晴らしい美々津中学校になることを期待します。



## スケッチ大会(5月20日)実施 素晴らしい美々津の町並み

雨天で延期されていたスケッチ大会でしたが、なんとか実施することができました。スケッチ大会を実施している中学校は県内でも少ないと思われます。地域の素晴らしさを体感する行事として大切に考えています。美々津の町並みを大切に、いつまでも残していきたいという想いを受け継いでいきましょう。

